

森林保全学

目的

「森林を保全する活動・方策」についてではなく、「森林を保全する活動・方策を確固たるものにするための基本となる科学」についての講義です。そこでは、森林の環境の状態を表現するために物理学、そこに生きる生き物を表現するために生物学を必要とします。そして、物理学・生物学の基本が必要なのは間違いありませんが、それだけでは不十分で、これらを繋ぐ科学：生物と物理環境の境界を扱う**生物環境物理学**が必要です。本講義は、皆さんに、この**生物環境物理学**の基本を教え、森林保全活動の入り口まで案内することを目標としています。

講師：熊谷朝臣（くまがい ともおみ）

http://tomo-kumagai.eco.coocan.jp/index_j.html

を訪れば、大体どんな人か分かります。

講義を受ける前に

必ず、

http://tomo-kumagai.eco.coocan.jp/class_j/class_j.html

を訪れて、講義資料（PDF）をダウンロードして下さい。どうしてもダウンロードできないとか、紙媒体に印刷したいけど印刷する場が無いとか、お困りの人は農学部1号館2F**森林理水及び砂防工学教室**までお訪ね下さい。

講義を受けるに当たって

http://tomo-kumagai.eco.coocan.jp/class_j/class_j.html

を訪れて、**ミニマム・リクワイアメント**を見ておいて下さい。**ミニマム・リクワイアメント**に乗る・乗らないは皆さんの自由です。

ミニマム・リクワイアメント
(=数学・物理学・化学・生物学・地球科学等の基礎科目)
を重視する理由について

今回の講義でお話します。

単位取得について

- ・この科目は**選択必修科目**です。
- ・出席は取りません。
- ・学期末のテストはありません。
- ・頻繁に**小テスト**と**レポート課題**を出します。その総合点を持って成績が付きます。小テストもレポート課題も、どんな手段を用いて解いても良いです。**たとえ、カンニングでも、人のレポートを写してもOKです。**
- ・講義中に頻繁に皆さんに質問します。そのときの皆さんの反応も成績に加味されます。と言うか、**かなり重視します。**

第1回目の講義は、

熊谷講師の研究紹介

を行います。